

白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会
〒753-0046
山口市本町1-1-25
白石地域交流センター内
TEL 083-941-5959
FAX 083-941-5966
<http://www.y-shiraishi.net/>
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!



あじさい(亀山町)(撮影/羽山裕子) パークロード(撮影/羽山裕子)

2017年7月1日号 Vol. 49

チャレンジ健康づくり講座 白石すっきりボディを目指す会 第3期生募集中!!

定員
50名

まだ間に合います!一緒に楽しみながら健康体を目指しませんか?

※内容等の詳細は市報6月15日号と一緒に配布済みのチラシにてご確認ください。

申込先: 白石地区地域づくり協議会 TEL (083) 941-5959

※初めての方には活動量計を貸出します。

～第1回開催のお知らせ～

日 時: 7月15日(土) 10:00～11:00 (受付:9:30～)

会 場: 白石地域交流センター 2階 講堂

その他: 運動のできる服装でお越しください。



締め切り間近!!
7/10月まで



昨年の様子

平成29年度 移動市長室「やまぐち車座トーク21」が開催されます

市民の皆さんと市長が気軽に語り合う「やまぐち車座トーク21」が白石では下記の日程で開催されます。ぜひ、ご参加ください。(申込不要)

開催日時: 7月22日(土) 14:00～15:30

会 場: 白石地域交流センター 2階 講堂

※天候(警報発令)、その他事情により、やむを得ず開催日時を変更する場合があります。

【内容】

- ・市政報告
- ・自由意見の交換(市政や地域課題などに関する懇談)



昨年の様子

8/1(火)

SL「やまぐち」号 復活運転38周年イベントを開催します!

ちょうちんを片手に
乗客に手を振りましょう

山口駅11:11着▶11:13発

8月1日(火) 10:30～山口駅待合スペースにて、「アロハハイビスカス」によるフラダンス、「ほたる会」による日本舞踊を披露していただきます。お楽しみに!



アロハハイビスカス



ほたる会

来場の皆様へ
ポップコーンをプレゼント
(失者100名様)



SLに向かって手をふるろう!

7月の運行予定日							
日	月	火	水	木	金	土	日
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

8月の運行予定日							
日	月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30	31			

※○は運行日
11時過ぎと17時過ぎに白石地区内を通過します

8月6日(日) 7日(月) は、山口七夕ちょうちんまつり

山口七夕ちょうちんまつりにおいて、白石地区地域づくり協議会のふるさと祭り参加促進実行委員会では、一の坂川(西京橋～千歳橋)両岸にちょうちんツリー(40本)の設置・点灯を予定しています。

また、白石地区町内会連合会が、ほたるの広場にて「白石カフェ」の開催を予定しています。詳細は来月号の広報誌にてお知らせしますのでご覧のうえ、ぜひお越し下さい。

ほたるの広場に
集合～!!



昨年の様子(白石カフェ)



5月26日(金)、平成29年度定例総会を開催しました。

本会において、全会一致で平成28年度収支決算と平成29年度収支予算が承認されました。



平成29年度定例総会

(単位：円)

収入の部	項目	金額
	地域づくり交付金	8,815,202
	特別加算地域づくり交付金	300,000
	山口線SL運行対策協議会補助金	40,000
	参加料	132,000
	預金利息	55
	合計	9,287,257

28年度収支決算

(単位：円)

支出の部	項目	金額	摘要
	協議会運営	4,389,788	事務局長給与、事務局員給与、事務費
事業費	地域振興分野	2,998,641	地域づくり活動参加促進、広報活動、第2次地域づくり計画書冊子作成「やまぐちえき」応援イベント、白石地区町内親睦大運動会開催支援 白石フェスティバル開催支援、町内会親睦活動支援 ふるさとまつり参加促進
	地域福祉分野	696,853	人権啓発活動推進、ノルディックウォーキング講習会開催 チャレンジ健康づくり、健康食のおススメ、グラウンドゴルフ大会
	安心・安全分野	330,619	危険防止看板設置等、反射鏡設置等、自主防災組織モデル 夏休み防災訓練キャンプ実施、安全パトロール
	環境づくり分野	388,306	法定外公共物等整備、五十鈴川を守る会
	地域個性創出分野	483,050	お宝写真展、明治維新150年記念
			4,897,469
	合計	9,287,257	



(単位：円)

収入の部	項目	金額
	地域づくり交付金	8,555,000
	特別加算地域づくり交付金	200,000
	合計	8,755,000

29年度収支予算

(単位：円)

支出の部	項目	金額	摘要
	協議会運営	4,715,460	事務局長給与、事務局員給与、事務費
事業費	地域振興分野	2,676,540	地域づくり活動参加促進、広報活動 「やまぐちえき」応援イベント、白石地区町内親睦大運動会開催支援 白石フェスティバル開催支援、町内会親睦活動支援 ふるさとまつり参加促進
	地域福祉分野	473,000	人権啓発活動推進、ノルディックウォーキング講習会 チャレンジ健康づくり、健康食のおススメ、グラウンドゴルフ大会 むかし遊び
	安心・安全分野	530,000	危険防止看板設置等、反射鏡設置等、自主防災組織モデル 夏休み防災訓練キャンプ実施、安全パトロール
	環境づくり分野	100,000	五十鈴川を守る会
	地域個性創出分野	260,000	お宝写真展、明治維新150年記念
			4,039,540
	合計	8,755,000	

新旧 役員紹介



会長(旧副会長) 内山 清輝

協議会へは第2次地域づくり5か年計画策定委員会の委員長を任命されて以来、昨年度は副会長として関わって参りました。地域の課題のうち、自らの手で解決できることは、知恵を出し合い行動することで解決していく。そのために実行委員会を立ち上げ計画を樹て目標を実現していくことが協議会の役割です。副会長、各部長、事務局ともども精一杯皆様の運営支援にあたりたいと存じます。この2年間、宜しく願い申し上げます。



旧会長 吉村 哲明

私は、平成29年度総会において会長を退任いたしました。2期4年間、地域の皆様の暖かいご支援により、無事大役を務めることが出来ました。誠にありがとうございました！



副会長 田畑 一夫

白石の多くの皆様が楽しい交流の場となりますよう、任期中努めて参ります。宜しく願い申し上げます。



副会長 中山 美穂子

地域づくり協議会のお役を受けさせていただきました。一生懸命努めます。どうぞよろしくお願いいたします。



旧副会長 岡崎 吉治

地域づくり協議会に4年間所属しお世話になりました。皆様のご協力に感謝します。白石地区のご発展をお祈り申し上げます。

ノルディックウォーキング講習会を開催しました!

平成29年5月31日(水)、杉田寛治氏を講師にお招きして、ノルディックウォーキング講習会を開催し、チャレンジデーにも参加しました。参加者の皆さんは、講習を受けた後、白石地域交流センター⇨象頭山のコースをウォーキングされました。チャレンジデーの結果は、対戦相手の東京都狛江市に見事勝利! みなさん大変お疲れ様でした。



歩いて巡る山口市の歴史と文化 「てくてくウォーキング」も開催しました!

平成29年6月4日(日)、JR山口駅を出発・解散地点とする、てくてくウォーキングを開催しました。防府市や宇部市、遠くは大竹市からの参加者もありました。



藩庁門



山口駅から出発

参加者の皆さん



サビエル記念聖堂へ



第38回 木戸孝允(桂小五郎)逃走・潜伏の日々③ ~再会~

幾松

その後も、孝允の潜伏生活は続きました。しかし彼は、京都の対馬藩邸に預けていた芸妓・幾松のことが気になっていました。

その頃、幾松は、幕府や新選組の厳しい探索から逃れるため、下関へ移っていました。そして、慶応元年(1865)2月、孝允が京都を脱出する際、同行した広戸甚助が、下関へやってきました。そこで、大村益次郎と伊藤博文らは、孝允に帰国を促すため、甚助と幾松に手紙を託し、出石へと向かわせることにしたのです。

城崎温泉

3月2日、幾松は出石に到着。途中、同行する甚助が、賭博で旅費を失うといった災難もありましたが、何とか孝允との再会が



城崎温泉 (兵庫県豊岡市)

かなったのでした。そして、16日には、孝允と広戸兄弟の妹・住子とともに城崎温泉の松本屋へ移りました。

孝允は、かつてここにも潜伏していたことがありました。その当時彼は、身の回りの世話をしていた旅籠の娘・タキと結ばれましたが、彼女は後に、流産したと伝えられています。

帰国

城崎温泉で孝允は、今までの憂さを晴らすかのように、半月間、毎晩のように酒宴を開きました。その後、出石で営んでいました荒物屋へと戻り、4月8日、幾松と広戸兄弟を伴い町を後にします。この時周囲の者は、涙を流し、その別れを惜しみました。

こうして彼らは、大坂へと向かいますが、その途中、広戸兄弟が幕府の役人によって拘束されてしまいます。しかし、孝允と幾松のふたりは、無事に船に乗り込み、途中、四国の金毘羅大権現に参拝。26日、下関へ到着、樋屋久兵衛邸へと入りました。

この時、孝允らの帰国を知った益次郎は、博文とともに密かにその宿を訪ねました。新たな指導者を必要としていた長州藩にとって、彼の帰国は大変喜ばしいものでした。その後、藩主より命を受けた時山直八が、下関へやって来ます。

そして、孝允は山口へ戻り、藩主に面会。幕府による長州再征が迫る中、軍備、兵器の充実。農町兵の整備など、軍事体制の早急な確立について述べました。そして政事堂用掛、国政方用談役心得を命じられると、翌月には正式に用談役となり、藩政の中心メンバーのひとりとなったのでした。

明治維新150年記念講演のお知らせ

「長州藩はなぜ明治維新を成し遂げたか ~西洋兵法の先駆者: 来原 良蔵~」

こやま よしまさ
小山良昌氏を講師に
お招きし、講演会を開催します。

参加無料
学生さんも
大歓迎!



日時: 平成29年7月15日(土) 13:30~

場所: 白石地域交流センター講堂

申込: 白石地区地域づくり協議会(TEL 941-5959)

白石地域交流センター(TEL 922-0381)

ほたるまつりにて 「白石カフェ」「無料休憩所」を開設しました!!

平成29年6月3日(土)、赤れんが前広場特設会場にて、白石町内会連合会が「白石カフェ」を、白石地区地域づくり協議会が「無料休憩所」を開設しました。まだ日が暮れる前の早い時間から、大変多くの方に来場していただき、大盛況でした。



無料
休憩所

